

令和2年度第65回アンケート「埼玉県の生涯学習及び社会意識について」の結果

質問16 今後の埼玉県の「生涯学習活動」に関する取組に対して期待することやご意見、ご要望などありましたら、自由にお書きください。(498件)

1	コロナウイルス感染症拡大に伴い、行政としても生涯学習支援については頭を悩ませていると思います。平時に戻った時の為に継続した取り組みをお願い致します。
2	以前のいきがい大学のような専門課程を学習するコースを設けて欲しいと思います。
3	公的な予算援助は必要ないので、余り組織だてないで自由な学習と仲間づくりのことができることが大切です。
4	地元市の生涯学習活動である地元市民大学の生徒は社会貢献に意欲満々で卒業しますが、現実の活動に結びついていません。既存の活動団体等に研修に出向かせるシステムになっていない現状があります。行政のシステムが障害になっています。
5	「ボランティアなら」とか、「ボランティアなんだから」とか、厄介者扱いするお役所仕事からの脱却。有益さを感じる能力の不足。
6	「生涯学習」という言葉と内容が趣味や自己満足の範囲を超えないように感じる。学びながら、実生活にも活かせる内容が求められているように思う。
7	「生涯学習」との言葉からの一般的な印象としては、現役を退いた方々向けのコンテンツが主となっているのかな？と思います。こうした活動も有用かつ重要ではありますが、現役世代の仕事力を上げる様な活動にも注力していただけたらと思います。昔からあったような企業内研修向けのメニューではなかなか実際の仕事力を身につけることは難しいと思いますので、提供すべきコンテンツの作り込みにはかなりの労力が必要かと思えます。 しかしながら、県として現役世代の仕事力を向上させる努力は、県民の収入を増やし豊かな社会を築くための効きの良い施策になろうかと考えます。 埼玉県として、現役世代への仕事力を上げるための施策を重点的に行っている、とのプロモーションが出来たら、県のイメージアップと実際の社会環境を向上させるための一助になろうかと考えます。
8	「生涯学習ステーション」ページがあることを初めて知りました。 情報がもっと充実してくると、利用しやすくなりそうです。 ただし左側にあるリンクがすべて同じレベルになっていて使いづらいです。
9	「生涯学習ステーション」を閲覧したらとても興味のある講座ばかりでした。今後はあのアナウンスを役立てたいと思います。県民に知られる機会を増やしてくれるとありがたいです。
10	「生涯学習とは？」の認識が個人によってまちまちかもしれません。そこを是正してあげるともっと気軽に日常を底上げできると思います。
11	「生涯学習活動」して、人とかがかわることが嫌なので、したくない
12	「生涯学習活動」の定義があること自体知らなかった。 個人の趣味ではあるが、中学高校時代に部活でやっていたバレーボールを地元のサークル活動でソフトバレーボールで再開したり、長年の趣味でやっていたスキーは、準指導員目指して本格的に取り組んでいる。

	仕事とは関係ないところで、趣味を本格的なレベルで続けることは心がとても豊かになると感じている。
13	「生涯学習活動」は自分の心身の健康にも役立つと思います。出来れば学習したことを活かしてボランティア活動などできたらよいと考えます。
14	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県で取り組んでいるものが末端まで通じない。PRをして欲しい。 ・公的機関にパンフレットを置くとかネットでのPRを願いたい
15	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉大学の先生による講座の充実（特に社会科学） ・知識としてのSDGsから、実践への後押し
16	10代、20代の若者の就職活動を充実させてほしい。お金がなくて学べない人もいます。あきらめている人もたくさんいます。
17	2020年度は様々な分野の活動が中止になり、行動することが少なくなりました。
18	3密を避ける時代です。インターネット・各種SNSを活用した「生涯学習活動」に方向を変更した取り組みに力を入れて欲しいです。
19	60過ぎて体も動かなくなってきたのに働かなくては生きられない人間は仕事以外ではゆっくり休みたいし、何のためか意味が分からない。
20	60才未満の人も対象年齢に入れていただくとともに活動に参加する人が増えると思います。
21	<p>70代にさしかかり、40代でかじり始めたパソコンも自分なりに使ってきましたが、昨今のネット社会についていくのは大変です</p> <p>例にあげたら、地元市の商品券の抽選もパソコンで、最近驚いたのはパンメーカー各社のポイントを集めて応募する恒例のものもスマホで、とギブアップでした</p> <p>こうした我々にもっとパソコン・スマホに対する使い方の講座など行政で行ってもいいのでは？対応している市町村もありますので</p>
22	80代になって、学習活動なるものに興味を感じなくなっています。
23	IT関連の教養講座の充実が必要と思っている。
24	PRが必要である。知らない事がそのまま通るような事をなくす工夫が大切と思う。
25	SNS(Twitter, Facebook, LINE など)での情報発信が不足
26	<p>Webでの案内で文字が並んでいるレイアウトは特定の目的を持った人は目的のものを探しやすいが、そうでない人は読んでまで探そうという意識につながりにくいことも有るので、講座に関するイメージ図や写真などのビジュアル面から入っていけるようなレイアウトにしてみるのもよいかと思います。</p> <p>また、「学習」と名の付くものに忌避反応を示す人もいるので別の呼び方で生涯学習を始めるためのハードルを下げてもよいと思います。</p>
27	アピールが足りないのか、県民に伝わってない。各町会長に伝達し生涯学習推進施策を。みんなに知らせるのはいかが。
28	あまり関わる機会がない。きっかけになる事があると、興味が出てくるのではと思う。

29	<p>アメリカの町にはアダルトスクールというのがあり、様々な分野の講座があった。外国人のための英語コース、お料理、手芸、自動車整備、中途退学者のためのコースなどもあった。</p> <p>特別な場所を有する街もあったが、中学校、高校を夜間に利用していたところもあった。</p>
30	あらゆる学習分野に見合った学習のマニュアルを提供したらいいと思う。
31	ある意味贅沢な活動なので、何でも有れば有り難いです。あとは前提となる「余裕のある暮らし」が一番必要かもしれないです。
32	いきがい大学に通算4年行き、今回から未来大学に変わり一期生として入ったが、期待した内容ではない。健康に特化しているが、高度な専門的知識の講座にして欲しいと思う。未来大学と名が変わっただけでいきがい大学と変わりがない。
33	いきがい大学を受講し、校友会を立上げ活動をしてきたが、母校の廃止で活動が停滞。高齢化と共に会がばらけ始めている。やはり個人的に活動の道を始めから確立すべきで、行政の手は不要。後で面倒が生じる。
34	いきがい大学を無くしたことは非常に残念、未来大学の考えには疑問を感じる
35	いずれの場合も、状況提供がフライヤーやPDFと言った紙ベースであることは、支援としての充実感を大きく損ねる。申し込みなどについても、電話というものが多く時代に合っていない、ネットにアクセスすることで一元的に情報にリーチし申し込みまで完結できるシステムにしてほしい。
36	イベントや講習の機会を今以上に増やして欲しいのと、告知を広くしてほしいです
37	<p>イベント情報がジャンル別に見られるようになったのは良いと思う。</p> <p>http://www.pref.saitama.lg.jp/f2215/station/stationevent0211.html が、「体験展示 講座・講演」あたりはまだ「開催形態別」という印象を受ける。</p> <p>ジャンル別であれば「科学」「社会」「語学」などの内容別とか、もっと細かい地域別などで探せるとよい。</p> <p>また、あらかじめ、希望する地域や内容を登録しておく、メールでお知らせしてくれるような仕組みがあるとなお良い。</p>
38	いろいろやっているのを、初めて知りました。今後、参加してみたい。もっと、駅などポスターだったりでアピールしたら目に付いていいと思う。
39	インターネットでのコミュニティでも参加できる活動がもっとあると興味がわくと思う
40	インターネットの普及でマニアックなものも気軽にアクセスしやすくなったので、その利便性を活かして色々な人を繋げられるような取り組みが増えればと思います（講師のデータベースやマッチングサービスなど）。
41	インターネットやSNSによる発信を積極的に行い、若年層まで浸透させるべき。
42	インターネットを利用した各種講座の提供を無料でして欲しい。
43	おおむね出来ていると思いますので、このままで良いのではないかと考えます。
44	オンラインでの活動を進めてもらいたいです。
45	オンラインでも受けられるようにしてもらいたい。
46	オンラインで受けられるものが増えて欲しいです。

47	オンラインで受講出来る講座を色々増やしてほしい。子育て中をはじめ諸事情により受講先に行けない人の中には知識や経験を積みたいと思っている人はたくさん居ると思う。
48	オンライン講座やオンライン講座を運営補佐するリーダーの養成が必要だと思います。
49	お金の教育や事業の作り方などビジネス教育も中高生を中心に行うことはもちろん、主婦やシニア層にも提供できると特色が出るのではないかと思います。
50	きっかけを提供してもらえよう、広報などでも、紹介して欲しい。
51	けんかつで、もう少しいろいろな生涯学習活動をしてほしい。
52	こういうことがやりたいなあと思っても生涯学習活動の種類に入っていなかったりします。 ニーズに耳を傾けてみてはいかがでしょうか。
53	こうした学習によって、コロナ感染がないのか不安。年配の人々がこぞって公民館に集まっているが、大丈夫なのか。対策をしていけばいいが、意識の低さも気になる。生涯学習も大事だが、このような活動で生涯を閉じてしまう可能性があるのでは？
54	このアンケートで初めて知った。 広報活動方法を見直して欲しい。
55	これからは、埼玉県の生涯学習の情報をチェックして、積極的に利用しようと思う。
56	これからは高齢者が増加します。生き甲斐を求めて、かつ健康な生活を維持して行くには生涯学習活動は必要です。お互いに頑張っていこう。
57	これからも色々な生涯学習活動を県民に知らせてほしいです。
58	コロナウイルスで今年度はあまり活動が出来ませんでした。
59	コロナで、新しい日常を模索する今、変化に対応できる学習を提案すべきだと思う。私は茶道を20年以上学んできたが、コロナ禍で、衛生を考えると濃茶の回し飲みはありえなくなったし、そもそも他人が身体の間近で点てたお茶をお菓子と頂いたり、手指消毒に足りない手水のあり方など、今の社会にそぐわない所作が多々ある。何となく肩身が狭く、今後続けることに不安も感じる。いっそ指針があって、それに従っているなら問題ないとしてもらったら位に考える。無理難題かとも思うが、ニューノーマルをいち早く提案することが、安心して「生涯学習活動」に取り組むことへの取組になるのでは。
60	コロナで自粛中です。チョット動けないですね。
61	コロナなので集まって何かするよりもオンラインでできるようにして欲しい
62	コロナに負けず活動してほしい！
63	コロナの影響で、進学相談会、文化祭、学生による演奏会などが中止になっています。今年度は、これらを参考に進学先を考えることが難しい状況です。インターネットで少しでもなんとかならないでしょうか。例えば、県で各学校の様子を取材して、部活動ごとに動画を公開。県立学校に、学校を紹介する動画を作らせ、リンク集を作成する。オンライン説明会の推進など。 また、演奏会は、オンライン演奏会が実施できれば、受け手も音楽に触れる機会が増え、学生側も中止にしないですみ、メリットがあるかと…。主催する学校に選択肢として増えるといいと思うので、ノウハウなどの補助があるといいかと思います。

64	コロナの影響で活動できないことが多いので、これまでのように活発に活動出来ることを願っています。活動の場所が安全対策をした上で使えるよう指導お願いしたいです。
65	コロナの影響も大きいですが、地域の公民館などが次々とアウトソーシングされ、独自企画や活動へのサポートなど総合的に著しく活動が制限され、縮小、切り捨てが起こっている事を憂慮している。
66	コロナの関係で公民館での学習が人数制限されています。回数を増やす事も考えてください。
67	コロナの時代、現在はオンラインで進めて頂ければ充分と思います。
68	コロナをきっかけとして、人と接触する機会の多い活動は控えるようにしている。ネットを使った講座の充実が出来ればありがたいです。
69	コロナ禍、図書館も座る場所もなくし本を借りることしかできなかった今年でした。終息した後は、近くの図書館等で講座等あれば参加したいと思います。そういう場や機会をぜひとも作ってください。
70	コロナ禍であり人が集まるのが難しい状況が続いています。学びの場も自宅中心になるので、ネットでの配信等、オンライン学習の機会を充実させてほしいです。私自身はユーチューブの動画でヨガやダンスを学び、楽しんでいます。
71	コロナ禍がいつまで続くのかわからない中、自分に必要なものを見つめなおす時間が続いています。生涯学習というと何かのんびりした余暇を過ごすような印象がありますが、各人が教養を高めることは本当に必要な、と思っています。 ただ、感染拡大を防ぎつつ出来ることが少なく、コミュニケーションを伴う学習はいつ受けられるのだろうと思っています。 子供の休校期間中に様々なオンラインのコンテンツを拝見しましたが、まだまだ不便な点が多く、やはりこの辺りを強化していくしかないのかなと思いました。
72	コロナ禍で、思うように続けられないので、終息を待って再開したい。
73	コロナ禍でなかなか出来ない部分もあるので、オンラインなどを活用してぜひ積極的な取り組みを期待しています
74	コロナ禍では厳しいと思いますが地道に継続していきたいですね。
75	コロナ禍で一ヶ所に集まったのが活動ができにくくなっているので、オンライン講座を充実させて欲しいです
76	コロナ禍の中で何が出来るかが課題だと思います
77	コロナ禍なので、施設等が使えないことが多々あるので、インターネットでの学習出来るように充実が必要。学習するからには、資格等形が残るものも必要。
78	コロナが終息したら考えてみたい
79	特例市でも高齢者の生涯学習について県がいろいろな施策を実施してほしい。特に施設や会場の整備など県にやってほしいことがたくさんある。
80	しっかり取り組んでいると思います。高齢者が増えていきますので各自治体、自治会等とも連携していくといいと思います。
81	スキルや情報伝達はオンラインでできるので、コミュニケーションや人間関係を学ぶ場である事を訴求する必要があると思う。 公民館のイメージが古臭いと感じている人が都市部には多いようです。
82	せっかくいろいろとやっても情報が伝わってない。

83	ぜひ、広報などで宣伝してほしい。
84	その気になりにくい生涯学習活動、門戸を広く浅くしてきっかけを作ることからの始まりでしょうか？
85	そもそも、どのような活動があるのかを知らないなので、それを知るきっかけや情報が欲しいと思う。
86	そもそもピンと来ない言葉だと思う。
87	だんだん遠方に出かけにくくなるので、便利の良い場所での開催が、望ましいと思います。
88	できるだけ、身近な施設、学校が選択出来るスキームが欲しい。
89	どこで(近くで)活動やっているかの情報を自主的に見つけないとなかなか見つからない。都市部だけでなく郊外での活動と情報もほしい
90	どのようなところでできるのか、どのようなことをやっているのかをもっと案内して欲しい。
91	どの県も老人が増えていくので、健康維持のためにもみんなが学習や運動や軽作業的な仕事をたくさんやっていくべきだと思います。
92	なかなか一人で参加するのに勇気がいるので、年齢別にお勧めの講座などを紹介して行きやすい工夫をして欲しいです。参加したらポイントが貯まるとか。
93	なかなか時間を作る機会もないので、YouTube やウェビナーのようなオンラインでの学習機会があると助かります。
94	なにをしているか分からなかったです。そこからでしょうか。
95	なんでも、かんでもお金がかかる時代。少しでもお金がかからない趣味や学習が出来る事が良いと思う。
96	ニューノーマルに向け場所を提供するのはリアルだけではなくバーチャルも同様であることを提唱してほしい。そのためには公的機関の VR 導入が必要。OculusQuest2 のようなスタンドアロン型のものでバーチャル空間を形成してほしい。
97	ひとりでマイペースで学んでる人が多いような気がする。グループになりにくい。
98	ホームページだと検索してたどりつかなければならない。存在を知らない場合にたどりつけない。 SNS でこまめに情報発信して、知らず知らずのうちに視野の中に情報が入ってくるようにしてほしい。
99	ホームページに、いろいろありますが、まだまだ、見に行く人が少ないのではないかと、思ったりします。
100	ホームページを見ても、あまりピンときませんでした。文字による説明を読んでもよくわからない。気になったものを体験してみたいと思いました。
101	ボランティアと NGO NPO のマッチング。特に専門性を有する人材とそれを必要とする市民団体の出会い。 市民団体の活動支援として、活動助成、場所の提供、運営サポート。
102	ボランティアのための講座に勉強にいても実際にそれをいかす機会がないのが現状です！
103	まずそういうものを知らなかった。

104	まだまだ子供たちの教育が忙しく、自分のための時間をつくるのがなかなかできません。もう少しして、時間ができたら、活動したいですね。
105	まだ良くわからない分野だと思うので県民に広める事から始めた方がいいと思います。
106	まとまりが無い。学校と地域と公民館が連動した事業があってもよい。
107	もう少し趣味などに関する生涯学習活動が増えたらいいと思う。陶芸や工芸に興味があるがどんなところで教えてもらえるかわからなかったり、所属している人の平均年齢もわからずなかなか参加しにくい。
108	もっとわかりやすく発信して下さい。
109	もっと身近に接する機会が欲しいです。 時間、場所等、働いていても気軽に参加できる様、お願いしたいです。
110	やっているとかやろうとする気持ちがある取り組みを評価したいです。
111	やりたいと思ったときに、情報収集しやすくしてほしい
112	よく分からない点や、知らなかった点があったので、積極的な広報が必要だと思います。料金を助成するとか。
113	ライフスタイルが変わり、生活重視の人が増えるので、生涯学習を広くすすめるのは「今」です。これからは、オンラインを積極的に活用すべきと思います。それは、「地域では同好の士が少なく開催が難しい」「施設が使えないため行えない」などの制約を解決するためです。
114	リモートなのでなかなか難しいと思いますが、地域密着で人と人との結びつきが強くなるようなものがあるといいなと思います。 個人的にはボランティアをやってみたいですが、共働き子育て世代でなかなか難しいので、そういう者でも半日体験など簡単に始められるものがあるとうれしいです。
115	わかりやすい情報がほしいです。
116	以前もっと講座があってよく参加したが今は数少ない。 もうすこし生涯学習に力を入れてほしい。
117	以前埼玉県のにいがい大学に参加させてもらい大変有意義な体験をしたのですが、最近名称変更と共に専門課程の縮小や廃止があったと聞きました。 多様な学習機会を奪ったことになり、非常に残念で仕方ありません。 なぜこういう措置になったのか是非教えてほしいと思います。
118	伊奈町は遠いし交通費がかかり、さいたま市周辺は充実しているが東部地域はなにもない。
119	意欲を持つことは生きる糧になります。いろいろ推奨することで目的を持った生き方ができると思いますので　そういう面で行政が力を入れるという事が医療費などの削減につながると思います。
120	一人で参加しやすいような活動を増やしてほしい。グループで申し込みができると一人で行ったときに孤独感を感じてしまうため。
121	一人暮らしの高齢者が増えていますので、参加しやすい機会を作ってほしい。
122	越谷、春日部、さいたま市、そっち方面ばかりで行けないから、意味がない。 川越、比企地区でも、行って欲しい。

123	何かボランティアでもと考えたときに 個人で出来るところをさっさとやったらいいと思う。役所なぞに話したら 書類を出せとか 口を出すわ 資金は出さないわでは 面倒臭いよ。
124	何かを学びたくても時間や場所そして金銭的な事がネックになります。
125	何だかんだ言っても自分で必要と思わないと生涯学習活動なんてやろうと思わないししないと思うので、行政はきっかけ作り、いわゆるマッチングに特化するのもありだと思います。
126	何とも言えない 利用者サイドで言えることではなく、出来ることを提供してほしい
127	何を取り組んでいるのかを周知することが第一歩ではないでしょうか。 公的な施設に貼り紙やチラシをおいても決まった人の目にしか留まらないですし、WEBも訪れないと見ないので、ターゲティングした上でよりプッシュ型で県民にリーチできる仕組みが必要かと思えます。また、申し込みなどのプロセスも電話や紙でなく、気軽にできるようにしないと参加数は増えないのではないのでしょうか。
128	家の近くに地区センターなどが無いので気軽に行かれる場所で学べる場所が欲しい。
129	家族に負担をかけず気楽にお年寄りが利用できるよう交通機関を充実させてほしい。 家族に車を出させると遠慮する年寄りが多い。
130	我々世代は（70代）、仕事一筋でやってきたのでボランティア活動が日々新鮮です。
131	会場費が高くて、生涯学習講座の運営ができていくなっています。
132	海外の方と一緒に、お互いの文化や経済状況などを、交流を通して学べるようなものがあると良いと思えます。
133	開催場所を交通の便が良いところにしてほしい。 同じプログラムを場所・日時を変えて複数回開催してほしい。
134	外国人の方々と話せたら語学の練習をしたい
135	各個人の向学心の向上。特に男性が家から外に出る機会を作る。
136	各種講座など生涯学習に関わる情報の発信強化と実施に伴う、各市町村への県担当者の出張講座開設（出前）と市町村担当者との連携。
137	学びたいと思ってもなかなか手が出せないという人も多いと思えます。 SNSなどで気軽に始めることが出来るような情報の活用を期待致します。
138	学びたいもの同士が動き合えば、機会が増えたりうまくいくと思う。
139	学びたい内容が同じ人同士のマッチング、出会いの場の提供をお願いします。
140	学びたくても子供がいてできない 子供が学校に行っている時間帯(午前中)に開催している講座があまりない
141	学びは幅が広いので、公設民営を含めて、いろいろなところから講師派遣をして欲しい
142	学び直しが、特別な人やことにならないように、身近なものとなるように、実施機関や実施した人の声をもっと広めて欲しいです
143	学ぶ、活かす、そして、繰り返す が出来るような仕組みや情報があれば・・・
144	学校教育の期間が終わると、なかなか知識をアップデートする機会が少なくなると思えます。社会の変化は激しいので、取り残される人が少しでも少なくなるよう、これから

	も生涯学習施策に力を入れていただきたいです。たとえば、子どもが産まれる家族向けの両親学級などは非常に有意義でした。
145	学校施設（グラウンド、学校図書館等）の地域開放の充実を望む。
146	学習した人が地域をよくするために活躍できる場があること。
147	学習しても、それを広める会場が取りにくいし、なかなか見つけられない。本音を言う と無料で、お借り出来る市民施設が、あちこちにあると助かりますが。
148	学習することは、年齢関係なくできます。 ぜひ、力を入れて取り組んでほしいです！！
149	学習の意欲は個人個人で異なると思います。 基本的には興味を持っている人に対する施策を充実し、啓蒙活動は定期的にほどほどに で充分だと思えます。 気持ちが変わったら全力フォローできる体制が望ましいと思いました。
150	学習は好きな方です。費用が掛かるものは無理なので、県や市での講座はよくチェック しています。残念なのは地域での参加しやすさにくさがあることです。さいたま市や 県活のある伊奈の方は参加しやすそうです。講座のオンライン配信など考えてもらえな いでしょうか。最近、島根県のオンライン講座を視聴しました。とても興味深かったで す。
151	学習をしたくても、子供が居たらなかなか参加できないので、託児付きで実施して欲しい
152	学習活動の情報をいろんな所で発信して下さい。
153	学習機会の場が、より広範囲であって欲しい。
154	学問的なものに関しては、自由に閲覧できる機会をいただけると、ありがたいですし、 ネット配信などしていただけると、都合の良い時に観られるのでありがたいです。
155	楽しく学べたら良いと思います。
156	基本、生活の中で必要な学びしかやってないので、生涯学習の取り組みは考えてない。
157	希望する県民が平等に活動に参加できたら、よいなと思います
158	期待しています、よろしく願いいたします。
159	機会が少ないため、自治体と企業が連携して職場においても積極的に進めることができ る環境づくりも大切だと思います。
160	気軽に参加できる講座をたくさん作って欲しいと思います。
161	義務教育課程で充実されているのがよいと感じました。
162	興味のある分野を調べたり学習することはあっても生涯学習と認識していないし、どこ から生涯学習とみなされているのか分からない。
163	興味のキーワードから目的の講座やサークルを表示できるような掲示方法になると良い。
164	興味はあるのですが、情報があまり入らないので、活動したくても活動できません。
165	郷土史家の方のお話を聞いてみたいです。
166	近所で気軽にできるように、公民館と図書館、カルチャーセンターが併設されたり、施 設として充実し、もっと幅広い住民に開放されると良い
167	近所の公民館での講座の充実を。またPRしてほしい。あわせてコロナ対策を完璧に。

168	近隣の公的施設で、無料で活動に参加できることによって、高齢者の参加が増えるものと思います。私は、市の講座（無料）に参加するようになり、健康と生きがいに役立っています。
169	繰り返しのPRと生涯学習活動について理解している職員の増加。 先ずは全体雰囲気・レベルの向上が望まれます。 地域の普及レベルに相関するくらいの問題かと考えます。
170	経済産業省の施策としても推進しているテーマなので県民が一人ひとりの意識と目的を持って活動しやすい場および環境を整備することが県に求められる行政上の役割かと思いました。
171	結局余裕のある世帯以外はなかなか関われないし人と関わる大変さを思うと重い腰はなかなか上がらない 活動することで疲れることもあると思うしメリットがあると思えなければ手が出ない
172	健康にスポットをあてた活動。間違った靴選びや知識のなさで足のトラブルを起こしている方が沢山いました。足と靴のトラブルを防止できれば医療費の削減にもなると思います。足と靴の健康に関する団体と連携して活動をしてもらいたいと思います。
173	県の「生涯学習」の定義が広すぎるので、税金を投じる意味がないと思います。例えばスポーツ観戦や資格取得などは個人が行うことだと思います。
174	県が主催しているものは、子持ち家族や高齢者をターゲットにした「暇だけお金をかけたくない人」のためのものだと思っている。 実際見かけてもそういう人ばかりが参加しているし、働く社会人のための内容ではない。 そういう人のために税金が使われるのはどうかと思う。 実際私もコロナで無職になってしまったし、それどころではない。 税金はもっと広い範囲の人たちのために使って欲しい。
175	県のいきいき埼玉・いきがい大学熊谷学園に入学、その後も校友会熊連協の一員として継続活動をしてきたが、いきがい大学が無くなり、身近で生涯学習を続ける場所が無くなった気がする。人口の高齢化の中、高齢者向けの生涯学習の機会は増やすべきと思うので、今後とも入り易い形での場所の提供を希望します。
176	県のやることは広報不足が多い。調べたりして初めて知ることも多く、そんなのやっただんだとなる。
177	県の支援体制は不十分である。
178	県の取り組みには頭が下がります。しかしゆくゆくは、県民の自主性に任せるべきでしょう。県は体制支援や財政支援に専任すべきと思います。
179	県の中央から離れて住んでいると、なかなか出かけるのが難しい状況です。地域の自治体での活動を充実するよう希望します。
180	県や市町村が関わってくると、人口の多い所で開催されることが多い。高齢化している中で高齢化で出掛け難くなっているのに現実離れした事が多すぎる。
181	県や市町村で学ぶ機会があったとしてもそれを活かす場の提供がなければ推進しても無駄だと思っています。講座の修了者等の名簿の活用を促していただきたいと思っています。施設利用についてはサークルや団体での利用が多いと思うが、個人が出入り自由に行ける状況にしなければならないと思います。介護予防等で人と人とのコミュニケーション

	がとても有効だと聞いたことがあり、そのために行う意識の下での学習機会が必要と考えています。
182	県活のような施設を西部地区に作って下さい。もう少し男女の遊び場から脱却してそこを終了した人が生涯学習の推進活動が出来る様にして欲しい。まずは県活改革が必要です、そこを改革する民間人と県と委員会を作って欲しいです
183	県立図書館主催の講座は、遠くなったので行かなくなりました。 人気講座は、後日期間限定でいいから動画配信してほしいです。 市主催の講座は、隣市の関連講座の情報があるといいなと思います。
184	県単位では広範囲なので、市単位もしくは近隣の市での活動について情報が得られると良い。こちら側がHPを見に行く以外に情報を得ることが出来たらなお良いと思う。
185	県知事が主催するいきがい大学の体験活動で老後の生活が全く豊かなものになった。もっと参加し易い機会が広く欲しい。
186	県内でも遠いと参加できません。同じ内容の行事、活動募集を各地域で実施してください。
187	県報で案内される行事の場所が東部地域から遠すぎる。西方に偏っている気がする。
188	県北に住んでおりますが、県東部と比べると情報や機会が格段に少ないです 平等を望みます
189	県北部の情報が少ない。
190	県民資質の向上を考えていることは理解できました。が、電子化の試みが遅れすぎている気がします。どこでも情報にアクセスできる環境を作るべきではないかと思います。
191	60歳で定年の時埼玉県の生涯学習について学びましたがその後は音沙汰なしに成ってしまいました。これを機会に少しのぞいてみます。
192	現在コロナの影響もあり、外部での学習機会は避けており、自身の手許での学習を続けております。この姿勢は孫にも大きな影響を与えているものと思っております。
193	現在は、新型コロナウイルスの関係で、学習活動に頭が行きません。
194	現在公民館など利用できる団体が限られています。生涯学習も、無料や安価で受けられるものより、有料のほうが充実していますから、非営利団体ではない個人の、教室の場としての利用をもっと認めてほしい。
195	現在体調不良の為参加出来ないのですが、調子が良くなったら近場の所から参加したいと思えます。
196	個人で生涯学習的なものを選び学び行動していましたが、今回のアンケートで埼玉県でも「生涯学習ステーション」や「生涯学習活動」を掲載、支援していることを初めて知りました。今後は閲覧し、都合が合えば利用したいと思えます。
197	地元市は大学と提携した講座を開催されていて、会場が近いので参加しやすい。
198	学習に関する情報は多いのですが、場所取りに苦慮しています。 運転免許証を返納し交通手段が少なく、気軽に参加できなくなりました。 交通の便の良いところで集会できる場所が沢山あれば良いと思っています。
199	後藤新平が言った言葉でボランティアの原点「人のお世話にならぬよう、人のお世話はするよう。」この言葉を目標にボランティア活動を続けて行きたい。
200	公共交通機関で通いやすい場所で、年齢制限等なく参加できる講座などが増えるとありがたいです。

201	公民館での活動がたくさんあり、ありがたいです
202	公民館で活動を行っていますが、講座室が取りづらくて困っています。
203	公民館の予約が取りづらくなった
204	公民館を一層活用できるようにしたい
205	広報不足につきます。プル型の情報提供ではだめで、プッシュ型を取り入れてください。
206	更に充実させてください。
207	荒川を挟んで東側で実施しているものが多く、荒川の西側(特に、武蔵野線を最寄としないエリア)に住んでいる者からすると利用しづらい。
208	行政からって、一般の人にとってもとても届きにくい。 広報や、HP をどれだけの人がどれだけの時間を割いて読んでいるのかわかっているのか。 行政への情報に手を伸ばすのは 時間をたっぷり以上に持っている人。 口コミに上がるくらいの情報でない限りなかなかタッチしようとしません。 友達に誘われるというような仕組みがあるといいね
209	行政から案内のある講座は毎週〇曜日など、固定しているものが多く、仕事の休みがランダムなので、参加しづらいです。そうすると、インターネット講座等の日時が自由なものを選んでしまいます。こういった環境の人も所属できる何か良い方法があると嬉しく思います。
210	行政が関わる必要ないと思います
211	行政が行くと標準化されたものになり、多様性の観点からマイナスにしかならない。生き方は、自由でいい。
212	行政でも積極的に生涯学習の情報をタイムリーにネット他で発信して下さい。
213	行政で提供する生涯学習の講師には真摯に研究に取り組んでいる実力者をお願いします。
214	講座を充実させてほしいと思います
215	講座等、いつも遠いエリアでしか行われたい。平等ではないと思う。
216	講師が玉石混濁なので、認定制度を作してほしい。
217	講師登録を誰でもできる制度、講座企画書を募集し、講座の数を増やし、誰でもが申込みできる制度。税金を使わずに会場の稼働率を上げ、市民サービスが向上する市民塾の制度を取り入れるべきである。県のイベント情報には、個人の講座も記載すべきである。生涯学習の課題は担当者の無知にある。
218	講師派遣や出張講座の情報がほしい。
219	高齢・長寿社会がますます進むと人口構成などから予想される。しかも単身高齢者の比率が多くなると思う。図書館を見ても閲覧利用は高齢者が多い。健康長寿の為に体力維持や社会への関心を持ち続けるような生涯学習活動施策を期待している。
220	高齢になると、意欲が衰えず活動的に過ごす人と、周りへの関心が薄くなり不活発になる人と二極化しているように感じる。また怪我や持病で体調が思わしくないと家に閉じこもりがちになり生きがいを感じられなくなってくる。デジタル化を推進して、今までパソコンやスマホに縁遠かった高齢者の家庭でも機器が使える環境が整えられ、講習会

	などで操作を習得する機会を増やせば、家に居ても学ぶチャンスがあり社会と繋がりを持って生活できる様になると思う。
221	高齢に突入したせいか、意欲がわかなくなりました。
222	高齢化の加速する社会において、生涯学習は意欲、興味、心身の健康維持に資すると共に、加えて医療費の削減にも寄与するもので、身近な所や施設の存在が分かりやすくなっていけば、より効果が上がると思います。
223	高齢化の時代になって「生涯学習活動」の名目で家から出る他の人との出会いで、友達作りが一番大切だと思います。
224	高齢化社会になって来たが、人生100年とも言っているので、お年寄りの方々も参加しやすいようにできたらと思います。
225	高齢化社会を迎え、高齢者の学習機会が増えることが大切だと思います。ぜひ機会を増やしてください。
226	高齢者が生涯現役を通すためには、学び直しが必要。その機会を無料ないしは低廉にて実施できる体制づくりを。 大学院入学のハードルを低くして、高齢者が学び直し、再就職やボランティア活動に役立ててほしい。
227	高齢者になってからではとりつく機会に限られる。若いうちから取り組むことが大切だと考える。
228	高齢者には、60～80年代を振り返る講座（時事、社会、音楽、文化など）があると人生の総括ができる。ジョン・レノン・ミュージアムでの経験を活かした地方公共施設での講演は、ビートルズ世代にとってもよく受け入れられた。
229	高齢者が要介護要にならないための運動、認知症防止教室など十分に活動してほしい。
230	高齢化社会が進む中、高齢者を対象としたスポーツを含め色々な講座を設ける必要があるのではと考える。
231	高齢化社会。 生涯学習と関連のある、高齢者の心身健全の方は社会貢献活動を積極的に行う動機付けと貢献活動をしている方の社会地位の向上。
232	高齢者優遇の体制が、それ以外の層の参入を妨げている気もする。私自身が高齢者になったら優遇をして欲しいとは思いますが
233	今、コロナ禍で人が動くことが危険だと思います。ネット環境作りが必要かと思いません。もしくは皆が集まれるようになったときの対策作りが必要かと思いません。
234	今は、何もできない時期ですが、家庭や状況に不安がない世の中にならないと、いくら学習の機会があっても参加する状況にならない。不安のない世の中にするのが一番先の仕事だと思います。
235	今は、仕事中心の生活になっている為、普段関心度も低く活動施設が何処にあるか分からない。 今後、時間の余裕があれば施設に行ってみたい気持ちはあります

236	今はコロナの影響で、行動を制限せざるを得ません。 WEBにて情報収集、参加するしか思いつきません。
237	今までの取り組みの情報提供が県民に浸透しているか検証し、継続し、常にアイデアを探求して欲しい。
238	今を生きるということは、現代という時代を共有し、年齢にかかわらず皆が同時代人として生きることだと思っています。 高齢者は健康を維持して、生涯学び続け、時代と共に生きていけるように、学習支援をお願いいたします。
239	今回のアンケートで活動について知りました。もっと情報が入りやすいようにして欲しい。
240	今回のアンケートを通して初めて埼玉県の生涯学習活動の取り組みを知りました。広報が不足していると思います。 また生涯学習は県だけでなく市や民間団体も提供しているので、それらとの違いをわかりやすくしていただけるか、市または県どちらかに統一することも検討の余地があると思います。
241	今後 生涯学習のニーズは ますます 高まるものと考えます。
242	今後、機会があれば、なにかしたいと思います。
243	今後、更に生涯学習の必要性は高まっていくことは必然となっている。 高齢化社会の進展や社会変化のスピードなども相俟ってその要請は高まっていく。 こうしたことから、生涯学習の基盤だけでなく費用面での支援も不可欠ではないか。
244	今後、高齢化社会において、少しでも自立出来るような体制を作る意味で「生涯学習」を頭に於いて生活していきたい。
245	今後、時間が出来たら、ぜひ生涯を通じてできる趣味や興味を深めていきたいし、コミュニケーションの一環として参加していきたいと思う。
246	今後の活動の充実と幅広い広報活動を期待しています。
247	今後は室内は少なめにして、広場や公園など中心に活動開催を心掛けることが大切だと思います。
248	今後もこの種の取り組みを積極的に推進してほしい
249	今後も課題はあると思いますが、県民のためになる講座の情報提供や機会を増やしてほしいです。
250	今後一層の取組を期待しております。
251	今年の1月下旬頃から、不要不急の外出を控える生活スタイルの中で、ミシンで作る手作り布製マスクをインターネット（You tube）を参考にしながら、マスターしました。親類、友人、知人、老人介護施設に寄付させていただきました。コロナ禍の中でも、有意義な生涯学習活動ができました。オンライン、動画などを利用した学習方法を充実した方が良いと思います。
252	今年はコロナの影響で家にいる時間が長かったです。オンライン講座を充実させてほしいです。
253	今年はコロナ禍により、様々なイベント集まりが中止になり残念だった。 来年は状況が良くなることを願うばかりです。

254	<p>今年はコロナ禍の時代でボランティア活動や各種スポーツができない状況にあり、正確なアンケートの回答になっていない。</p> <p>これからはアンケートもウイズコロナの考え方で実施していく必要がある。</p>
255	<p>今年は新型コロナの影響で、従来の学習の機会が少なくなった代わりにオンライン（YouTubeや配信含む）で、受講した。ただ、ズームを知るまでに情報がなく、隣の市の人が資料を分けてくれてやっとできるようになった。市町村によって、オンラインを利用する機会に格差があったので、是正が速やかに行われることを望む。また、配信にしたことで、定員や受講資格に制限がなくなり、良い効果もあった。あとは、いかに情報を得るか、気づいたら配信が終わっていたということがないとなるとよい。双方向の会議に発展しないと意味がないとも思った。</p>
256	<p>今年は新型コロナの影響で色々制限され、満足のいく活動ができなかった（もっとも、新型コロナやその周辺領域に関しては、それなりに勉強したが…）。同じような人はたくさんいると思う。</p>
257	<p>今年度はイベントの中止等により市の行事に参加できなかったのが残念です 早く以前のように参加できることを楽しみにしています</p>
258	<p>最近は コロナの影響で参加できなかった。早くいつものように学習やボランティア活動が 出来るようになって欲しい。</p>
259	<p>彩の国いきがい大学の復活を望む。</p>
260	<p>彩の国だよりに掲載される参加型イベント等の参加条件を緩和して欲しい。 親子で同伴とか。子供が居ないと参加できないので。</p>
261	<p>彩の国環境大学修了生の会で行政（県・さいたま市・伊奈町等）と共に企業の環境コミュニケーションの推進をしてきました。また、いきがい大学OBの囲碁同好会で（財）いきいき埼玉との連携のもと学校や老人施設、その他で囲碁指導しています。いずれの活動も行政サイドの協力と支援が非常に力になります。一層の支援体制の充実を期待します。</p>
262	<p>埼玉には、資格の研修のための、県活センターなどあるが、県北にはない。 スポーツ文化公園は、資格の研修に使われるには、あまり適してない。昔は熊谷会館の研修施設があったのに、なぜ使わないようにしたのかよくわからない。熊谷、深谷、本庄辺りは、県の文化施設がない 特に熊谷市は北の中心地なのだから、文化会館があつていいと思う。スポーツ文化公園には、コンサートホール兼研修ができる建物をつくっていいと思う。なぜ作らないのか不思議でならない。ラクビーばかりでなく、他の文化も楽しめる施設をつくってほしい。研修所があれば、熊谷市もだいぶ変わると思うのだが…</p>
263	<p>埼玉県が実施している生涯学習に関する取組は、非常に多岐にわたっている反面、細かい事業数が多く、目玉が出来にくい部分があると思います。 一度、事業を見直し整理して、予算を集中投下する発想も必要かと考えます。</p>
264	<p>埼玉県で数多くの生涯学習活動に力を入れている事を知らなかったです。 個人的には様々な年代が共通の趣味の場で、出会ったり学んだりする事は人生も豊かになる事に思えます。 もう少し情報の公開が多くの人目に止まるように出来たら、参加する人が増えるのではないかと思います。</p>

265	埼玉県にいた時は生涯学習情報のパンフレットを有料で送って頂いていた時期もありました。紙媒体ではなく、県内の方にその様な情報サイトを開設してはいかがでしょうか。
266	埼玉県には、いきがい大学というとても良い学ぶ機会がありましたが、2020年より廃止されて違った目的の講座が出来ましたがこれは一般的ではないと思います もう少し広範囲に学ぶ機会が欲しいです。特に高齢者にとってはそういう機会が少ないですから、以前と同じような講座をお願いします。みんなの交流のために、安全なメル友やライン友が沢山出来る事に寄って生きがいも感じる生活になると思います
267	埼玉県の「生涯学習活動」を盛んにするには、行政が生涯学習に関する取り組みをいかにPRするかにかかっていると思う。その方法として有効なことは、多くの人が日常利用するスーパーやコンビニにチラシを置いたり、ポスターを掲示することだと思う。
268	埼玉県の【生涯学習活動】は、率直に申し上げまして、あまり目立たない活動だと感じています。県民の自発的な活動を、行政が率先して促すことは、限りなく大変なことだと存じます。
269	埼玉県のホームページの生涯学習情報の講座情報が少し探しにくいと思いました。指導者を調べて興味を持ち、その指導者が講座を開講しているのか知りたいとき、指導者情報の下に指導者が開講している講座の情報を掲示していれば、探しやすいのではないかと思います。
270	埼玉県の活動よりも、もっと地域での活動を活性化できるように予算の分配を、してほしい。資金が少ない地域と裕福な地域でのできることの差が激しい。 出来れば、どの地域も良い環境で平等に学習できる機会を、つくってほしい。
271	埼玉県の生涯学習の基盤は大変に強いと感じます。
272	埼玉県の生涯学習活動と言われてもピンとこない。市町村が行っている生涯学習活動を充実させるべく、援助してほしい。
273	埼玉県の生涯学習活動に関してあまり認識がありません。 埼玉県、さいたま市、その他いろいろ多すぎるのではないのでしょうか？ 県内各市町村と協力体制をとっていただく方がよいかと思います。
274	埼玉県の端に住んでいるので、県の施設にはアクセスしにくいです。身近にある公民館や学校などでの講座やイベントが増えると嬉しいです。また民間施設への補助という形でもいいのではと思います。
275	埼玉県は東西に長く、西部地域から大宮、浦和方面に行くのが不便です。東西に交流ができるよう交通システムを作って欲しい。
276	埼玉県生涯学習推進指針というものを、このアンケートで初めて知りました
277	昨今インターネット動画でなんでも学べるので 不自由していない
278	昨年、チャレンジスクールのボランティアをしていましたが、今年は、コロナの影響で思うように活動できませんでした。今現在も家の事情で活動できないでいますが、また機会があれば参加出来たらと思っています。また手話の講座にも興味があります。今年は、やはりコロナの影響で参加を見合わせたのですが、こちらもいつかチャレンジしたいと思っています。生涯学習の場は、色々幅広くあるといいと思います。また学習したことが役に立つように、ボランティアや活動の場の情報がより多く発信されることを願っています。

279	70歳以上の人達には健康に悩む人々が多いようですから、生涯学習の中に体験学習や経験交流のようなものがあつたらいいなと思っています。 もっばら、本や、雑誌やテレビの健康番組に頼って過ごしている毎日です。
280	仕事につながる学習がありがたい。
281	仕事をされている皆様が利用しやすい環境を整えることではないですか。
282	仕事をしているので、ボランティア的なことは行っているが、自分のことしかよく分かりません。
283	仕事をもって働いている県民（現役世代）とリタイアして時間に余裕のある県民等（特にひとり暮らしの高齢者）が共に学び交流する場が提供されれば、交流を通じ視野を広げる機会、またハリのある生活につながることも期待されるのではないかと思います。
284	仕事以外に学習活動できるのは良い機会だと思う
285	仕方ない事と思うが、大宮や浦和など人口の多い地域では様々な講座がよく開かれているように、県内でも地域による差があるように思う。
286	子どもたちを含め、運動をする場所が無くて困っています。 学校の開放や広場の整備を進めてほしい。
287	子ども時代から教科書以外の学習ができる機会があればいいと思う。学ぶ喜びを知ること、主体的学びにつながると思う。学校の先生は大変だから、学びの出張サービスをして欲しいと思う。
288	子育て世代のサポートにつながるような、学習活動があつてほしいです。 県主催のものは、内容をSNSにアップしたり、遠い場所の場合は、リモート参加できるようにしてほしいです。
289	子供から大人までが同じテーマで研究できる環境を多く作つて欲しい
290	子供が大きくなり、最近何か学習活動をしたいと思っております。まずはHPをよく読んで理解し、何が使用できるか考えたいと思います。
291	子供の頃から様々なことに興味を持ち、学び、活かせる環境を醸成することで、大人になってからも前向きに学習に取り組めるようになると思います。
292	子連れ可能になると、更に学びやすい。費用もなるべく安いのがいい。
293	市の生涯学習市民企画委員を行っているが、今年はほぼ中止になり活動できませんでした。テレワークじゃないけど、生涯学習もネット対応があればと思っています。 市単位ではなく、県全体でもいいと思います。高齢者も移動せずに参加できるのでは？
294	市区長町村とよく連携して情報共有しながらやつて欲しいと思います。
295	市町村がやっていることと、県がやっていることの区別がつかない。
296	市町村単位でなく、県単位の広い募集を多くお願いします。 ほかの地域の方とも交流したいです。
297	市町村等の町会活動をもっと、アナウンスに使う
298	指導者側の適切な人材の配置が重要だと思う。活動はしていないが実力のある指導者もいると思うので、その人たちをもっと活用すべきだと思う
299	県の生涯学習に対する取り組みが、大きく変化して来たと感じます。特に、さいたま市が政令指定都市になった事、中核都市を作る様になった事により生涯学習面については

	県として後退していると感じます。中核都市以外の市町村は生涯学習に対して後退していると感じます。
300	私は現在スポーツ吹矢の指導者として、地域の小学校、又地域公民館で「親子で楽しむスポーツ吹矢」を指導しているが、特に小学校では、地区の教育委員会と学校、父母のコミュニケーションがもう少し取れればと思っている。 子供の活動援助は、地域の行政、教育委員会、学校、父母会の理解、協力が一番大切な事と思っています。
301	生涯学習のHP 見たらほとんどが埼玉県東部のような気がします。もっと気軽に身近に学習出来る場所を提供してほしいです。電車ではそんな遠くに行けません。大宮なんて二時間以上かかります。同じ県民なのに差が激しいのが不満です
302	資格があると転職などにも優位であるし、高齢者でも学びやすいものも増やして欲しい。 どうしても通わないといけない講座はハードルが高く、休みも取れないし具合が悪いときには行けない。 特に大宮などいつも決まった場所でやるので、広報でみても断念することが多い。 特にこのコロナ時期は移動も参加もしにくい。 オンラインで通学講座と同じ内容が学べたり、zoomでも参加できるよう柔軟な対応ができると老若男女、色んなところから参加しやすい。
303	資格取得の補助などもお願いしたい
304	時間が合わない事が多い。 主婦は、家庭のことで毎回定時に参加することが難しい。 なので、おっくうになる。
305	時間に余裕のある、元気な高齢者が利用しているイメージです。 働いている世代が求めている内容、時間帯なども増えるといいなと思います。
306	時世から考えてコロナ対策の充実と 参加した人が何らかの形で学んだことを生かせる場があればより達成感が得られて次につながる筈であると思う
307	自ら学ぶという活動は当然生涯続くものと考えていますが、残念ながら意識的な学びを止めてしまう方々も少なくないと思います。そうした方々にも学びの喜びを知ってもらえるような機会を多く提供していただけると、生涯学習活動に気が付く方が増えていくのではないかと考えます。
308	自治体があればこれせいというのはいかがなものか？各人の自由に任せるべきでは？
309	自宅から通える場所で興味のある講座を開催して欲しい
310	自宅にお世話が必要な子や人がいてもオンラインで学ぶ機会がほしいです。 感染症の心配もあり、自宅から移動し、集まった学習では、たとえ内容に興味があっても参加を諦めてしまうのが実状です。

311	<p>自分でやりたいことを持ち何を学習すればいいかわかっている人は少なく、みて興味を持って始める人が少ないと思う。</p> <p>このような人にとって、今のサイトのようにただ羅列しているだけでは全部をみなねばならないため、自分に合うことを見つけるのは難しいと思う。</p> <p>各イベントの紹介もお役所型で興味を持ってそうにないものが多い。</p> <p>いろいろな考えの人がそれぞれの視点で見て興味を持てるようなサイトになると良いと思う。</p>
312	自分にあいそうな”内容”の情報を集めたい。
313	自由な意見交換ができる機会を増やして頂きたい。お願いします
314	自由な時間が増えたら参加したいと思っています。
315	自由な時間で自分のペースで学習できるプログラムなら続くかも。
316	自由時間豊富な老後を充実させるために、生涯学習活動に努めたい。
317	先生の質を高めて下さい
318	質問 15 の回答例に「生涯学習活動に県が関わるべきではない」とありますが、学びの導入路として行政の関与は有効で有益だと思えます。
319	実施日がウィークデーが多く勤めていると参加できない。土日祝日、夕方の時間を増やして欲しい。もっと語学を増やして欲しい。
320	<p>社会の変化が激しく、予測が難しい昨今、生涯学習は人生のあらゆるステージで必要になってくると思います。そして、生涯学び続けられる人が多ければ多いほど、国民の質が上がり、国自体も豊かになるのでは、と想像します。</p> <p>義務教育は誰しもが受けることができる教育です。そのなかで、進学や就職を見据えるだけでなく、「生涯学び続けるために必要な知識や技術」を教えることを、もっと重視する必要があるのではないのでしょうか。（図書館の使い方、情報やデータベースの見方・使い方、知りたいことを知るためにどこに行けばいいか、など）</p> <p>また、不登校もふえています。そういった子のためにも、学びなおすことが当たり前でできるのだ、ということ、誰にでもいつでも、学ぶ機会があるのだ、ということをしっかり知らせておくこと、学校教育の内容すらも、生涯学習に使えるように整備しておくことは、県民の知力の向上に必ず役立つと思います。</p> <p>コロナを機に、配信授業もできることが分かりました。誰もが、小中学校の学習内容を復習できれば、家庭教育の質の向上にも役立つと思います（親が子の質問に答えるために学んだりできますし）。</p> <p>また、就業のための資格取得などには、雇用保険だけでなく、補助を出すなどして学習を支援することも必要なのではないかと思えます。失業者が増えれば治安も悪くなるし、財政も悪化します。そのようなことになる前に、働き手の不足している場所に重点を置いて、関連資格を取る人には補助をだしたり、就業先の紹介などにもつながるよう支援する、そういったことも生涯教育として考えてもいいのかなと思えます。</p> <p>学校教育、家庭教育、雇用、そういった分野を超えて取り組みを広げる、それが今「生涯学習」に求められることではないのでしょうか。</p>
321	社会人になって学び直しができない事がネックになる事がある。オンライン講座を含め、学び直しの機会がもっとできるようにしてほしい。

322	取り組みたいけど活動や学習の場所が限られていたり、住まいから遠く不便だったり。もっと地元の施設でより多くの学習機会が得られれば良いと思います。
323	取り組みたいと思っている人はたくさんいると思う。 以前は、「マジック」でデイサービスや幼稚園で演じたりこともありました。 「おもちゃの病院」をやったり、「放課後教室」に、参加したこともありました。 やりだすきっかけを作ってくださいるといいと思います。
324	取組について知る機会がない
325	趣味で小説を書きはじめました。 その関連の講座やサークルなどがあると嬉しいです。
326	趣味と実益とのバランスを考えても魅力的なのが少なくないように思えます。
327	趣味の読書や、スポーツジムでのトレーニングは、生涯学習活動に該当するのかがそもそも分かりませんでした。生涯学習活動ととらえるかどうかは、本人次第に思えました。
328	受講したい講座の受講機会が得にくい 一例を上げればパソコンなどは極端に間口が狭い
329	寿命が長くなった今、いかに有意義に老後を過ごすかは、とても大切だと思います。こちらにも、なかなか気がつかないのがいけないのですが、もっと生涯教育ができる場や内容を、どんどん知らせて欲しいと思います。
330	住んでいる地域で参加できる講座を増やしてほしい。
331	出来ることならいろんな人達と一緒に切磋琢磨したかったが、コロナ感染者が増えていることもあり、家で自粛していた。You Tube を見ていたら、技術や知識を持つ人達が惜しげもなく自分の知識技能を伝授しているのを知った。これを見れば、わざわざ出かけていく必要もないと思った。 でも、しばらくするとやはり人と人のコミュニケーションは大切だと痛感。たった一人で勉強するより、仲間と一緒に学んでいきたい。コロナが収まったら、公民館とか県が提供してくれる講座で学びたいと思った。
332	出来るだけ、安い費用でできたらベストです。
333	地元市では生涯学習の案内が少ない
334	初心者でも参加しやすい講座を増やして、まず、たくさんの人の興味を引くようなPRをしていただきたいと思います
335	地元市の市民大学講座開講曜日を土日にして、社会人が参加できるようにしてほしい。受講平均年齢が最近 70 歳を超えており、修了後の生涯学習を受け持つ OB 会も高齢化して、役員のなり手不足となっている。
336	小さい子どもと外出するのは大変なのでオンラインで学べたらありがたい。
337	小学生の頃に図書館で企画された藍染教室に参加したことがあります。普段とは違う体験をしたことが未だに心に残っています。小学生や幼稚園児など小さな子供への生涯学習活動の充実がそれぞれの子供の感受性の育成に役立つのでは無ないでしょうか。
338	小学生や中学生のうちから生涯学習に触れる機会があれば、より身近に感じて卒業後もやってみたいという気持ちになれると思うので、学校など教育機関へ訪問するワークショップのようなものがあつたらいいなと思います。

339	少子高齢化で定年延長や再雇用はどんどん増えると思います。そんな中で、老後の労働時間はどんどん少なくなると思います。ですから団塊の世代の後の生涯学習のすがたは大きく変わると思います。その辺を踏まえて生涯学習のあり方も考えていった方が良いと思います。
340	少子高齢化の時代を迎えて、高齢者が元気で幸福な人生を送るためにも、高齢者自身が主体的に取り組める生涯活動が重要となってくると思います。生涯青春と言える人生をひとりひとりが目指せるよう、県の取組みに期待します。
341	少子高齢化の社会において、生涯学習は大変重要であると考えます。知識の吸収を行うことで、高齢者の地域活動を活発にすることができると思います。
342	消防団に入っていないなくても防災、災害時の救助方法、救命講習の知識を得る・警察官でなくても防犯、犯罪抑止、事件事象時の対応について一般市民でも多くの人が学ぶことが出来れば公益になると思います。 生涯学習自体、税金を使うべきものではありません。 それでも税金をお使いになるのなら、ボランティア等公益になるものに限って下さい。
343	障害があっても参加できるようなものがあればいいと思う。体調不良で欠席しても問題ないような気軽に参加できるものなど。
344	障害者も共に活動できるように、できたら良いのでは？
345	障害者を含め、希望者に対して、学習の機会が奪われたり差別されることのない取り組みをお願いしたい。
346	場所や、情報を広く提供していただけるのはありがたい。必要な情報を必要な人に届いているといいなと思う。
347	情報が、社会人や生活に時間がない人にはなかなか目にとまりにくい
348	情報の伝え方を工夫して、県民に伝わるようにして頂ければ嬉しいです。なかなか難しいですが、期待しています。
349	情報を広く発信し、申込みも簡単にすることを期待します。
350	情報を身近に入手できないので、もっと身近に入手できるといいと思います。
351	情報を入手しやすくなり、時間が合えば参加していきたいと思うので、情報提供の仕方に力を入れて欲しいと思います。
352	情報を発信していること自体の発信。 存在を知らない人が多いのではないか？
353	情報発信が大事だと思いました。
354	情報量が余りにも足りな過ぎると感じる。
355	色々なジャンルの生涯学習がありますが、各々にあった学びたいものが見つかり、良い環境があれば、それに越したことがないのではないのでしょうか。
356	色々な取り組みをされており、素晴らしいと思いました。今後の益々の施策の充実を期待します。
357	色々やりたいことはありますが、新型コロナウイルスに気をつけながらはなかなか難しいです。
358	新しい何か始めるには、きっかけが必要です。多様なジャンルの生涯学習の体験などのイベントを多く開催して欲しいです。

359	新型コロナにあい、身体がなまってきたので、公民館開催の体操に挑戦した。今後は大声をだす機会が少なくなってしまったので、大声で歌える機会に挑戦したいと考えている。
360	新型コロナの影響で、インターネット利用以外、研修会にも参加できず、誠に残念です。一日も早い終息を祈って居ります。
361	新型コロナの影響で、対面での学習は難しいかもしれない。オンラインでの学習方法も充実させるべきなのかも、と思う。
362	新型コロナの件もありますが、今後の高齢化社会を考えると間違いなく重要な取り組みの1つだと思います。 各地域にある図書館、公民館等の公共施設の利用や高校、大学との積極的な連携が必要かと思えます。 平日だけではなく、土・日・祝日の施設利用も出来れば良いと考えます。
363	浸透してない
364	申し込んでもなかなか取れないと意欲が削がれるので機会を増やして欲しい。
365	申し込んでも定員オーバーで申込できないことがあるので対策してほしい
366	身近なところから、学習するきっかけを見つけたい。わざわざ出向かなくてもできる学習を提案してほしい。
367	身近な場所で、スキマ時間でできるような活動を企画提供してもらえると参加できる人も増えるのではないかな
368	身近な場所で学習することができる場所があればいいと思います。
369	身近にできる場所があると良い
370	身近に学べる場所が欲しい
371	人それぞれのような気がします。
372	人とのふれあい
373	人は、何を求めているか、考慮してもらいたい。
374	人生、毎日が学びだと思えます。機会をとらえて県からの各種の啓蒙を多くするようにして頂きたい。「彩の国だより」などで・・・。
375	人生100年社会と言われているなかで、そもそも、なぜ生涯学習活動が必要なのか、また、そうした活動をすることで得られること（例：人生がより豊かになる）など、具体的に分かりやすくイメージしやすい周知の工夫が必要だと思う。
376	人生は定年後が長いです。目的意識をもって前向きに好奇心をもって、いろんなものに挑戦することが、自分の人生にプラスになります。 私も実践しています。楽しいです。
377	図書館・公民館のレベル低下。コロナを怖がっているのか 全公民館・大宮図書館以外は対応・活動内容ともに低調。担当者の入れ替えが必要ではないか。
378	図書館も結構利用していますが、コンピューター関連の図書が一寸古いように思う。この分野はできるだけ新しい情報が欲しい。
379	図書館を充実してほしい。
380	数年前までは大学の社会人スクールに通っていましたが時間が取れない事や受講したい科目が無いので今は活用していません。生涯学習ステーションを知りましたので今後活用していきたいと思えます。

381	是非どんどん情報提供をお願いします。
382	正直、埼玉県の取り組みは全く知りませんでした。もっと広報や地域での告知をしてほしいですね。いつも埼玉県はただやりましたで終わっている感じ、このような活動を希望する人は多いと思いますね、よろしく願い申し上げます。
383	生涯、新しいことを学ぶことは喜びだ。人生に幅が出来たと実感出来なれば、長続きしないと思います。 その意味では誰か興味を持たせてくれる人がいないとなかなか講演会、趣味の世界に一人で入りこむには心理的垣根を感じますね、特に近々他県から移って来た人にとっては。
384	生涯100年の時代を目前に控え、年代に関わらず高齢者も積極的に学び、学んだことを社会に役立てることを考えるべきです。社会の負担ではなく、社会に貢献できるように健康を維持しそれぞれの能力を開発してゆくことが可能だと思います。
385	生涯が学習だと思っていますが、学習という言葉は、ちょっと身構えてしまう方も多いと思うので、もっとリラックスできるような感じにしてもいいと思います。
386	生涯学習ステーションのサイトは知らなかったが、様々な情報が集約されていると感じた。 生涯学習へのとっかかり、重要性が認識できれば、取り組む人は増えると思うので、県、市でもPRしていただきたい。
387	生涯学習ステーションは県内の講座などがまとまっていて、リンクが付いているので探しやすいと思います。さらに検索システム（開催日の期間指定、カテゴリ、地域、有料・無料、キーワードなど）ができるようになると使いやすいです。また、過去の実施レポート（写真など）があると、参加しやすくなると思います。
388	生涯学習ステーションは参考になりました。
389	生涯学習ステーションは知らなかったが、のせる情報量などさらに増やしてほしいと思います。
390	生涯学習センターでの講座の充実(専門的な知識や技術等)を期待します。
391	生涯学習というと何か大げさなものと思ってしまうので、もっとわかりやすく親しみやすいネーミングを考えてほしいです。何かを学ぼうと思っている人は多いと思います。ただし、そこから指導者を目指すとか、ボランティアで生かそうと綿密な計画を練っている人は少ないはず。学んだ結果、さらに何かに取り組んでみたいと思えるよう徐々にステップアップできるよう、最初の入り口のハードルは下げてください。コロナが気になる時代、いいなと思ってもわざわざ遠くまで学びに行きたいとは思いません。近くで、少人数ならやってみたいと思う人のほうが多いはず。小さなサークルからでもいいので、もっと参加しやすいものがあればと思います。小さなサークルで学び、さらにもっとこういう講座もあるけど今度どうですか、と声をかけてもらえるような、そんな仕組みが欲しいです。
392	生涯学習として、個人から家族そして学校や職場などと地域社会の中に、各種の学習活動などが、実施されていることに県と市町村に感謝しています。何と言っても生涯学習の情報がいろいろと収集されることで、家族や職場・地域社会の組織などから大変喜ばれています。これも日頃から県や市町村や各種団体・組織などと、業務上の関係などにより、情報提供や各種資料などを受けているからコツコツと実行出来るわけです。時代

	<p>は少子高齢化や人口減少社会・人生 100 年時代に変化しております。 コロナ対策については大きな課題になりますので、よろしくお願ひします。</p>
393	<p>生涯学習とそれ以外の活動の境界がよくわかりません。 普通にスポーツし、勉強している事が生涯学習なのか否か、そのため、「わからない」という選択をいくつかさせていただきました。</p>
394	<p>生涯学習に関する情報が、あまりないように思う。</p>
395	<p>生涯学習に興味はありますが、まだまだ今の生活で精一杯なので、色々な情報を調べる時間がありません。将来的には、妻と一緒に取り組めるものを見つけていきたいです。</p>
396	<p>生涯学習に県が関わる必要はないと思います。関わるとしても、情報提供する、または、情報提供する場のみを設ける、など。県が必死に取り組む必要はない。</p>
397	<p>生涯学習の スケジュールを 定期的に パソコンで 個人送信してほしいです</p>
398	<p>生涯学習の開催について分かりやすくして欲しいです。</p>
399	<p>生涯学習の形は、個人によってさまざまと思います。しかしながら学びの入り口となる図書館の所蔵図書が更に望まれます。</p>
400	<p>生涯学習は、全国民が主体的に生涯学び続けること。生涯教育はそれを保障するための働きかけ、及び条件整備。学校教育も生涯教育の一環。埼玉県生涯学習活動について良い取り組みを行われていると思います。</p>
401	<p>生涯学習は、老後にやるイメージが強いです。 学生時代はまさに学習で、仕事をしている世代は仕事の学習で。 そうでは無い、趣味などを総じて生涯学習と表現できるとも思うので、そのネーミングなども工夫してもらえると良いです。 また、子育て世代でもちょっとできた時間に単発で参加できる生涯学習があると良いなと思います。</p>
402	<p>生涯学習はこれからの時代重要だと思います。</p>
403	<p>生涯学習は基本的には高齢者を一緒にくたにせず、65～70 歳・70～75 歳・75 歳以上と、同じ学びも年齢で少し小分けにしてほしい科目もあるのでは？高齢者 65 歳と 80 歳では同じ学びたい事でも、全然違う事に最近気が付きました。</p>
404	<p>生涯学習は必要だが、県内に居住する外国人とその子供たちへの日本語教育の機会をもっと提供すべきだと思う。日本語教師育成が生涯学習の一環に組み入れられたら、一挙両得かなと思う。</p>
405	<p>生涯学習は必要なことだと思っている</p>
406	<p>生涯学習活動、というネーミングに対して、壁を感じてしまいます。気軽に学べるようなイメージ作りが必要ではないでしょうか。</p>
407	<p>生涯学習活動がさかんになれば、同様の興味をもっている方々が集まるきっかけにもなると思います。今後の高齢化社会の中で、孤独な方を減らすためにも、だれでも気軽に参加できるくらい生涯学習活動がさかんになればいいな、と思います。</p>

408	生涯学習活動が大切であることは理解していますが、現在まで消極的にしか関わってき ていません。退職後の人たちに積極的に関わられるような仕組み作りが必要ではと思い ます。例えばあなたは何がしたいですかと要望を聞き出し、それをサポートできる仕組み 等
409	生涯学習活動について、様々なメニューを提供して頂いているのは、よくわかります。 現在、埼玉未来大学に参加しています。いきがい大学も参加しました。その体験から、 参加者の大半は受け身の人口が多すぎる。対策を検討すべきと思います。主体的に動 く、ナビゲーター及びコーディネーターの育成が急務と思います。
410	生涯学習活動に参加しています。 剣道-書道-お囃子を勉強しています。 地域のサークルでスムーズに運営できる。 老若男女が共有しています。 メンバー紹介してトラブルもなく安心しています。 切磋琢磨して懇親会も含めて交流しています。 コロナウイルスの問題でイベントを中止しています。 公共施設もしばらくは使用禁止
411	生涯学習活動の加入者年齢は 50 歳代に経験して定年退職とリンクするように支援して 欲しい。リタイア生活での心身元気にある方策の指針が大切です。
412	生涯学習活動の取り組みは、やはり県の都市部に集中しがちで、イベントに興味があっ ても、参加しにくいのが、残念です。
413	生涯学習活動は、年齢にかかわらず重要と考えます。
414	生涯学習活動はあくまで本人の自覚に因るところが多いと思う。そのキッカケを作って ほしい。
415	生涯学習活動は学習者の健康、やる気、興味、等に左右されてしまいがちです。生涯活 動を推し進めるためには、参加したい対象参加者が参加したいと思う活動が先にあるべ きです。分かりやすい内容説明なく、「どこで何をやるから参加してください」の応募 はあるが企画する人の思いつき募集になる公募も目につきます。地域ごとにでもこの内 容なら参加したいと思わせる調査検討が先あって募集案内をして欲しいものです。 期待外れの学習になることも多々ある。
416	生涯学習活動は啓発次第で、地域ぐるみでの参加者もふえ連帯感も生まれ、元気で人生 を生きる支えにつながると思います。学習の場を待っている人は大勢いる。
417	生涯学習活動は人のためではなく、自分のためにやることだと思います。ボランティア 活動にしてもその時は人のためですが、やってみると自分の生活が豊かになっていくこ とに気づくと思います。誰かのためにやることの大切さ、人の役に立っていることの喜 びを感じるように、行政も活動していくことが大切かと思ひます。
418	生涯学習活動は大切である。学習環境としては、気軽に学べる環境が良く、大きな負担 (費用など)を感じるようになる学びなどは改善されることを望みます。
419	生涯学習活動をもっと広く知っていただくために 地域広報に 力を入れると ますます 興味を持てると思ひます。

420	生涯学習活動をやるうえで何のメリットがあるかを明確にする 例えば老人が歩いて行ける距離に畑があり花や野菜を育てるなど社会に繋がっていることを認識させることで健康になる（空地対策） 若者には終身雇用制が崩壊しているので収入を安定させるため実益に合った国家資格の取得（勉強）とITを軸としたインフラ整備（環境）を行い職を失っても収入が得られるような生涯学習プランの策定
421	生涯学習活動を続けていく上で、学習場所の増設。 生涯学習のアピールが必要だと思う。
422	生涯学習活動を知らなかった。もっと大々的に県民に向けてのPRが必要なのではないのでしょうか。
423	生涯学習活動を通じて もっと 人生に ゆとりを 持ちたいですね。
424	生涯学習活動広報を更に推進願いたく宜しくお願い申し上げます。
425	生涯学習自体は、積極的に行うべきことですが、コスト意識に乏しすぎることを大いに反省してもらいたい。 県施設や市町村施設などの公的施設利用を前提した生涯学習のあり方は、見直すべき時期にあると思います。
426	生涯活動は自律的な学習習慣が必要だと思います。その意味では県が家庭全体で何かを学ぶ機会を作ることで、親が学ぶ姿を見て自分もといういいサイクルができるのではないかと思います。その意味で、学習というのは身構えて行うものではなく自分の興味のあるところから自分ができる範囲で始めるものであるという雰囲気作りが必要ではないかと思います。
427	生活するのに一杯一杯で何の余裕もない。もっと生活しやすい国にしてほしい。
428	生活に追われて生涯学習をしている時間がありません。
429	生活を第1に考えた場合 生涯学習に回す金銭的余裕も必要で 無料講座の充実を
430	精神的、経済的に余裕がない。経済的に移動手段がない。ほとんど、都市部の話。
431	大学にいた頃、母くらいの歳の方やおじいちゃんが生涯学習として一緒に学んでいた そういう方々がいたから身近に感じる 実際、生涯学習をしている人と話せないと実感などは湧かないと思う
432	昔 地元市でやっていた 婦人学級への資金提供の結果報告会のようなもので、様々なジャンルの学習活動の担当者がお互い連携する機会があったのが よかったと思います。 小学生のPTAの プラスワン講座に義理で参加したのが、後々生涯学習活動に取り組みきっかけになったので、参加のきっかけのすそ野を広げておくのも必要だと思います。
433	積極的に助成してほしい。
434	地元市は生涯活動が盛んなイメージがなくて何をやっているかも分からず仕方なく都内まで行っています。 もっと活動をアピールしてどんなものがあるか提示して欲しいです。
435	地元市が実施している”50歳以上向けの大学”に昨年参加しましたが、とてもよかったと思っています。
436	地元市で、パソコンボランティア活動を17年間やっています。 十分に満足して、活動しています。

437	素晴らしい取り組みだと思います。 これからも頑張ってください
438	多くの方が生涯学習活動の重要性を認識し、こういった活動に参加し、利用することができると思います。 働きながらも、無理なく参加できるような形の活動が増えると良いと思いました。
439	多忙な日々で生涯学習活動の優先順位は低くなってしまふ その必要性や、活動しなかったときの問題を、具体的に教えてほしい
440	退職後を考えているが、高齢者でも興味を持てるプログラムや、通いやすい場所での機会があれば参加する人数が増えると思います
441	県民の知的好奇心をくすぐるような方向で行ったらよろしいかと。
442	大学の聴講生になりたかったけど今年の科目がなかったのが残念です。
443	誰でもが学習の機会を持てるようにもっと施設面の拡充を願いたい。
444	社会貢献活動は誰でもできることなので情報発信を各自治体をお願いをしたいと思いません、ひいては自分自身のためにもなるので。
445	地域でセミナー開催企画をするときに、県庁の出前講座は、たいへん有り難かったです。 セミナーや、体操クラブも、去年の今頃はたいへん盛り上がっていましたが、今年はコロナで一変。コーラスの活動も先月やっと再開したばかりですが、また今後どうなるのか、不安だらけですね。
446	地域の歴史文化や文化財保護を通じての活動を実践していきたいと思います。
447	地域格差をなくしてほしい。
448	地域在住外国人やその子女に日本語を教えるボランティア活動をやっております。教室使用料やテキストなどのご支援を賜りたいものです。
449	地球環境にかかわるゴミ問題等の現在の状況や、市民がとるべき行動の学習。
450	地元の公民館で似通った行事といえば、老人グループによるカラオケなどです。これでは限られた人間間の親睦でしかなく、地域住民を巻き込んだ生涯学習が望まれるところです。
451	地元の公民館などの行事は良く分かっていますが、県が取り組まれていることは、知りませんでした。今回のアンケートで、色々実施されていることを知りました。これから注意して、機会があれば参加させて戴こう、と思います。
452	地元大学が少子化に伴い広く一般人を学士や修士などで受け入れるべき
453	地方自治体が活動を先導することにより、地域が活性化し、住民の幸福感をぞうふく増幅することができる。
454	着付けの学べる講座を開いてほしいです
455	中々、機会が無く参加出来ません。
456	町内会活動との連携を進める事で、更に浸透しやすくなると思います。
457	長い間している玄人の方も、新しく始めようと思っている方も誰もが学びやすい開かれた活動になることを祈っています。
458	長く生涯学習活動を地道に活動してきて、年を取ると疲れがたまる。 それに伴い熱意が薄れてきたときのフォローアップ（休養）、出来るカウンセラー制度があると良い。

459	<p>長らく埼玉に住んでいるので、埼玉の歴史や文化をもっと知りたいとは思いますが、そういう講座を設けている場所は遠く、しかも限られているのでなかなか利用できない。いろいろなイベントや講座があっても、結局、PR や知名度の不足であまり利用されていないのが実態ではないか（都内の美術館などの講演会では申込開始から数日ですぐ定員になってしまうのと対照的）。インターネットでもっと積極的にPR するなどし、場所も辺鄙な伊奈などではなくオンライン講座にするなど、もっと利用しやすいように努力してほしい。</p>
460	<p>長寿化で、「生涯」したいと思うことは、「学習」ばかりではないように思います。例えば、私は「生涯現役」を標榜し、今までの知見・資格・経験等を社会のお役に立てようと、退職後に、事務所を借り、社会奉仕を開始し15年経過します。「生涯学習」のみではなく、「生涯奉仕」「生涯教育」等々も考えて欲しいと思います。</p>
461	<p>長寿社会において、これから益々孤立することが予想される。元気で長生きできるよう、生涯学習は重要であり、その事に導く、提供することで、介護保険の利用の減少にも繋がることと思う。</p>
462	<p>長瀬にある埼玉県博物館はもう少し内容を充実させられませんか？近隣の群馬や茨城など、あのくらいの規模が欲しいです。施設も狭いですし、恐竜がほとんどいない博物館なんて魅力がないと思います。息子ががっかりしていました。もっと広い土地に、ぜひ大規模な博物館を作ってください！！子供たちの学習に（もちろん大人も）大いに役立つはずですよ。</p>
463	<p>定期的なPR活動を続けてほしい。</p>
464	<p>田舎の畑で私たち家族、親戚が集まり、本を見ながら経験したことのない農業を始めた。失敗ばかりで変なのばかりだけど、一番の学習体験です。</p>
465	<p>兎に角 コロナの収束を望み 今は家庭内で静かにしていきたい</p>
466	<p>都内の方が、内容、講師陣が、充実しているように思える。だから、都内に行って受講してしまう。仕方ないと思う。</p>
467	<p>土日に参加できるイベント、講習会などを増やしていただきたい。</p>
468	<p>土日開催、無料や低料金など、アクセスしやすいことが大事だと思う。</p>
469	<p>土日祭日休めない人にも学びのチャンスをください（シフト制なので決まった曜日が休めるということがない）</p>
470	<p>ある市立図書館の蔵書の少なさには驚きました。それに対して人員の多さを感じます。対応も事務的で、時によっては不愉快になる時もあります。現在の自分の仕事をやれば良いという雰囲気を感じられ、図書館側から利用者に気持ちよく、楽しく利用して欲しい等の図書館側からの「働きかけ」を感じられない。利用したくないなあと思ってしまふ。残念です。</p>
471	<p>働いている人はどうしても地域活動から切り離されてしまうので、仕方がない。</p>
472	<p>特にお年寄りも含めた大人のITリテラシー（パソコンの扱いや、情報リテラシーなど）の学び直しは、今後の政府の電子化を進める上でも、全市民対象くらいで意図的にやった方が良いのではないかと思います。中学生の情報の教科書レベルは皆知っていても良いはず。大人ができないからということで、子どもの学びにストップをかけたたりする人も結構いるので。お気軽にご相談ください。</p>

473	私自身 今後も何か活動にたずさわれたらと思います。
474	都内、その他の件も含めて情報提供すればいいのでは？
475	生涯学習はあくまでも個人の問題であり、県が出る必要は無し。
476	日々の生活が 充実する活動の支援が大切
477	年金生活者なので奉仕活動の有償化と講座や展示会の「無料」を望む。
478	年齢が80才を過ぎると、出不精になります。市・県のたより等を通じ、期間は一か年等長期な生涯教育講座・生涯教育講座などを通じての仲間作り講座などを掲載願いたい。
479	年齢的なものもあり、もう生涯学習活動することもないと思う。 現状で楽しみます。
480	能力を持つ者を掘り起こしておく事は 災害など有事の際への 最大の備えだと思います 行政の集中する地域ならともかく 過疎進行の地方こそ生涯学習 とか をきっかけに 技能 能力 経験 のある人材を アバウトにでも把握しておくこと 横のつながりを持たせておくこと そして 世代を越えて若年層にも触れさせること それでやっと埼玉に文化として根付いていくのではないのでしょうか 高校時代にボランティアの同好会を設立しました 社協の方 にもお世話になったり 他校団体とも連携したり 同輩後輩は今でも興味を失わず学んでいるようです シルバーの余暇消費だけではもったいない と言うより 生涯学習が 活かなければ 周知拡大もないですよね 無念です
481	費用も安くして参加しやすくなるとよい
482	ハードルが高く認知度が低いので県が率先して音頭を取って取り組んでもらいたい。
483	分かりやすく、見やすい広報、公聴活動の推進をよろしくお願いします。
484	平成14年ぐらいに生涯学習が盛んであったようだが、最近ではあまり生涯学習という言葉は聞かれなくなりました。生涯学習が飽きられてきたような感じがします。
485	平日夜間講座や、早朝講座を積極的に増やしてほしい。申し込みは電話ではなく、ネットで24時間予約できる仕組みに。勤労者が参加しやすい仕組みづくりは必要だ。
486	本テーマに関する興味は大いにあるが、具体的な関連情報は皆無に近い現状と思われる。生涯学習に関する情報提供や周知方法等、更に積極的なPRが必要ではないかと感ずる。原点は個人の興味や積極性等が有ると思うが、現代社会に合致したものは何か、基本の見つめ直しが必要ではと思う。
487	本活動で行政の取組みから検索するという頭がなく、ネット等で近隣での活動を探すことを主体としていた。 これからは、行政の取組とリンクさせて検索などしてみます
488	民間では、望みもしないのに、宣伝が入ってくる。県のホームページもわざわざ見るのをすっかり忘れてしまうことが多い。埼玉都民で東京への関心が強い。自動的にホームページを流してもらえると有難い。(アンケート時も助かる)
489	本年はコロナ感染症の拡大の影響で公民館や図書館が機能せず、学習以前の状態だ。地元市の場合、書店がないので図書館が機能すべきなのに、新聞や雑誌の閲覧も短時間に

	<p>限られている。</p> <p>公民館の利用も人数制限があるなど、排他的だ。県は実態をつかんで指導してほしい。</p>
490	無料でなく、少しはお金を取った方が良くと思います。
491	矛盾のない情報はありがたいのですが もう少しアプローチしやすくなれば良いと思う 見せ方が” 県の仕事です” 感が出過ぎていて固い
492	<p>明確な指針 方針に基づいて幅広い活動がなされていることに敬意を表します。</p> <p>ただ しいて言うなら それらを実施する場所が地域的に偏っていないかが 気になります。県南部が多いようで 県北部でもより多くのことが実施されることを望みます。</p>
493	<p>目的が分からないのでなぜ推進したいのか不明。住民に座学をさせて管理したいのか。住民どうし知り合いを増やしてほしいだけなのか、自発的に商売を始めて経済的自立をしてほしいのか、健康促進して保険料を使わなくなって欲しいのか。大人に授業を受けさせたいのなら、その時間、乳幼児から小学生くらいまでを面倒見てくれないと。家族の介護や看護にあたっている人にも代替りの人を派遣してくれないと。人手とお金を効率よくかけてほしい。柔軟な考え方を普及させて欲しい。</p>
494	目的意識の開発に供与すべきだと思います。
495	様々な機会を捉えての広報活動・情報の提供、
496	<p>様々学びたいことが多くありますが、講座は平日が多く、通常勤務の中での参加が難しく感じます。</p> <p>夜間や土日の開催もお願いします。</p>
497	良いと思います。
498	老人の健康増進のためパークゴルフ場を沢山作って下さい。